

■メキシコ・中国：メキシコ政府、水力開発で中国と協力協定を締結

メキシコエネルギー省（Sener）は2018年5月18日、中国政府との間で水力開発に関する協力協定を締結したことを発表した。再エネの導入拡大を進めるメキシコにおいて、本協定を通じて、今後小水力などの開発促進が期待される。調印は Sener のコールドウェル大臣と中国科学技術大臣のウェイ副大臣が臨席して行われたが、この詳細については明らかにされていない。なお、メキシコの2017～2031年のエネルギー見通し（Prospectiva del Sector Eléctrico 2017-2031）によると、同期間中に水力は168万kW新たに増強され、2031年時点の発電設備は1,427万kWで、全体の12.7%を占める見通しとなっている。